

○「京力農場プランを検討」

(京都府宮津市 日置・世屋地区連絡会議)(平成30年度第3回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

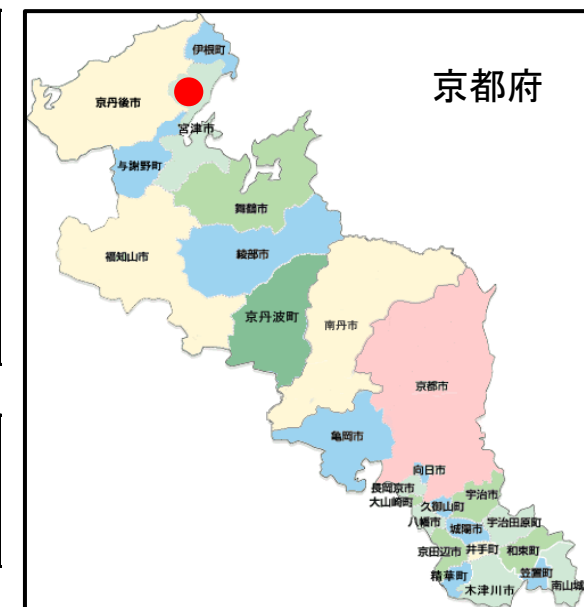
その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成31年3月26日(火) 19:00～21:30
- 場 所: 宮津市日置上地区集会所
- 出席者: 吉田委員、田中推進委員
営農組合員他 9人 市 2人
※委員2人、委員以外11人
- 報告者: 増田 英雄 農業会議現地推進役

2 地区の特徴、状況、課題

- 日置地区 法人2社と担い手農家3戸により、ハウス栽培、水稻を中心に営農されている
- 世屋地区 移住者や中核的農家が、耕作放棄地再生や農地集積の取り組みなどを行うことにより、条件不利地でも積極的な取り組みとなっている



3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 今後の地域農業のあり方
 - ・新規就農者の促進(2人) ・営農組織の育成(農・グリーンショルダー日置、内垣利用組合)
 - ・特産品(水稻播種、ストック、小菊、ヒオウギ)
- 今後の取り組み(提案)
 - ・農用地利用現状図作成(5年、10年後。耕作者別、年齢別)
 - ・機械所有状況及び今後の見込み ・後継者調査
- 意見交換
 - ・離農者の受け皿を作り相談できる組織を ・プランを地域に周知する必要あり 等(意見多数)

4 活動結果

- 情報・意見交換 **2.5** 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援